

市長定例会見

令和5年2月16日（木曜日）10時00分～

- 1 令和5年度予算編成について
- 2 2月市議会定例会の提出議案について





令和5年度

三原市当初予算



本日の説明

- 1 令和5年度 三原市当初予算の全体像
- 2 令和5年度 三原市当初予算の特長
- 3 長期総合計画 基本目標ごとの主要事業
- 4 市長の重点10事業
- 5 当初予算キャッチフレーズ

会計別の予算額（予算規模）

予算総額

778.9 億円

(前年度比 △64.0億円 △7.6%)

一般会計	489.6 億円	(前年度比 6.0億円 1.2%)
(新型コロナワクチン・災害関連経費を除いた場合)	489.6 億円	(前年度比 18.3億円 3.9%)
特別会計 (16会計)	228.4 億円	(前年度比 △4.1億円 △1.8%)
企業会計 (1会計)	60.8 億円	(前年度比 △65.9億円 △52.0%)

一般会計は前年度から1.2%増の489.6億円

令和5年度の一般会計の当初予算は、489.6億円で、前年度に比べて、6億円、率にして1.2%増の予算となりました。

新型コロナウイルスワクチン接種や災害関連事業が終了し、関連経費を除いた予算は、対前年度比 18.3億円、率にして3.9%増となりました。

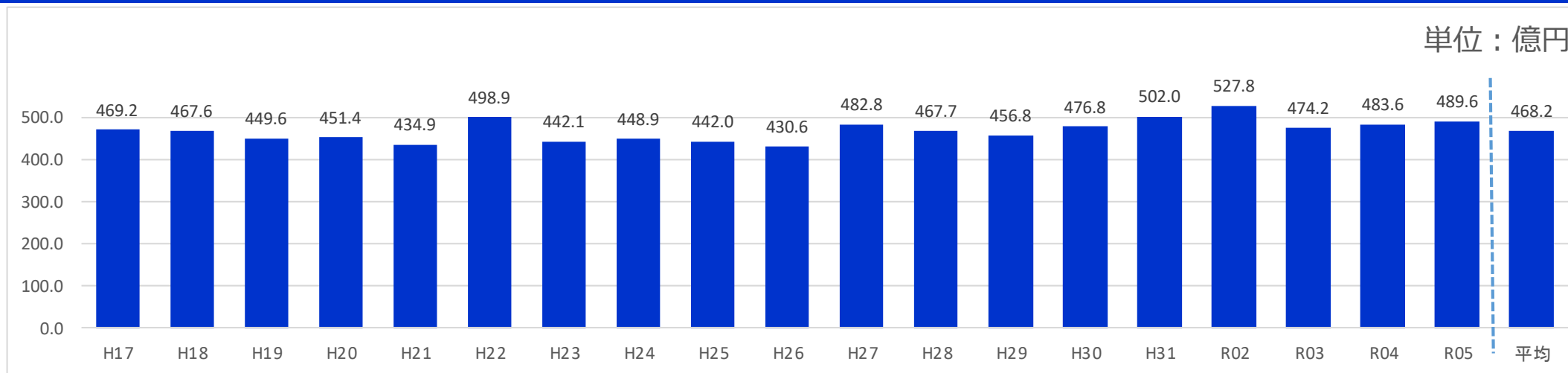
合併以降では4番目の規模の積極予算です。

前年度からの主な増額要因は、私立認定こども園運営助成の増、道路新設改良・維持管理・交通安全施設整備の増、市営宮沖住宅の現地建替工事、幼稚園就園助成事業の増、G7広島サミット消防特別警戒事業、水道広域連合企業団支出金などです。

一方、主な減額要因は、新型コロナワクチン接種費用や災害復旧事業の皆減、下水道事業会計支出金の減です。

なお、広島県水道広域連合企業団への加入に伴い、本市の水道事業会計は廃止されます。

一般会計予算の推移



市税の内訳

	令和5年度	令和4年度	増減額	対前年比
市民税	5,251,009	5,077,780	173,229	3.4%
個人市民税	4,404,434	4,264,078	140,356	3.3%
法人市民税	846,575	813,702	32,873	4.0%
固定資産税	6,746,357	6,898,102	△ 151,745	△2.2%
軽自動車税	355,157	354,250	907	0.3%
市たばこ税	600,097	633,487	△ 33,390	△5.3%
入湯税	414	487	△ 73	△15.0%
都市計画税	761,811	755,126	6,685	0.9%
合計	13,714,845	13,719,232	△ 4,387	0.0%

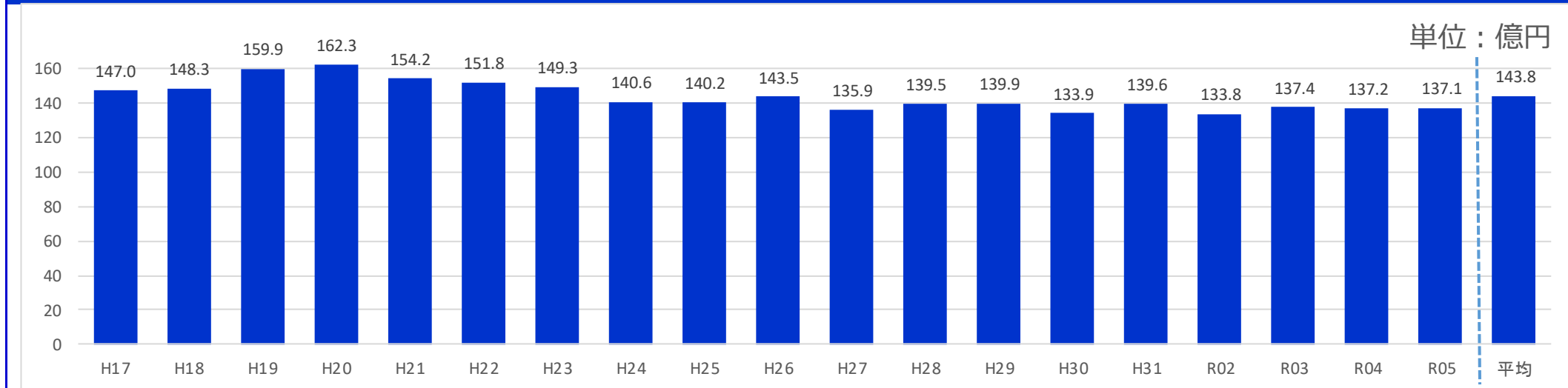
単位：千円

令和5年度は、税収は横ばい

前年度の新型コロナウイルス感染症の影響からの回復基調が落ち着き、税収は横ばいです。

市民税は3.4%増ですが、固定資産税は、設備投資の減による償却資産の減が見込まれ、△2.2% △1.5億円です。

合併以降の市税の推移



単位：億円

※令和3年度までは決算額で、令和4年度以降は当初予算です。

地方交付税の内訳

		令和5年度	令和4年度	増減	単位：千円 対前年比
地方交付税	A+B	11,772,000	11,973,000	△ 201,000	△1.7%
普通交付税	A	10,572,000	10,773,000	△ 201,000	△1.9%
特別交付税	B	1,200,000	1,200,000	0	0.0%
臨時財政対策債	C	265,000	869,000	△ 604,000	△69.5%
実質的な普通交付税	A+C	10,837,000	11,642,000	△ 805,000	△6.9%

税収横ばい，地方譲与税等の増収で，実質的な普通交付税は減少

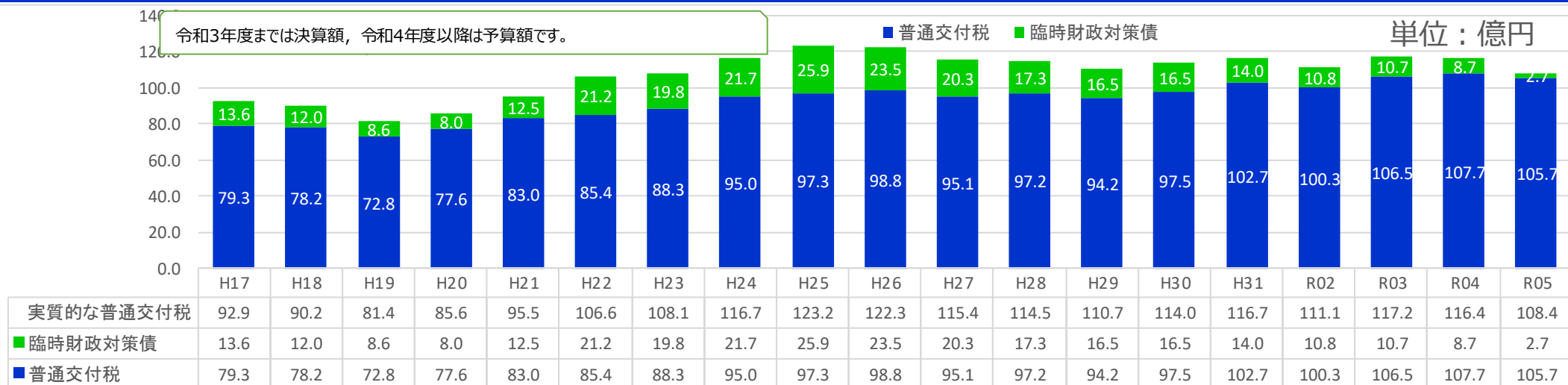
国の地方財政対策では，前年度に引き続き税収が堅調で，地方税や地方譲与税の増収が見込まれる中，臨時財政対策債は，平成13年度の制度創設以来過去最低水準とし，将来世代の負担軽減を図りつつ，地域社会のデジタル化や地方公共団体の光熱費等の物価高騰対策などの歳出項目を盛り込んでいます。

一般に，税収や国からの地方譲与税など基準財政収入額が増えると，実質的な普通交付税（A+C）は減ります。

本市では，税収はほぼ横ばいですが，国からの地方消費税交付金などが増収見込みで，臨時財政対策債の減少となり，実質的な普通交付税は△8.1億円，率にして△6.9%を見込んでいます。

また特別交付税は，前年同額の12億円を見込みました。

合併以降の実質的な普通交付税の推移



地方債の借入額と元利償還額

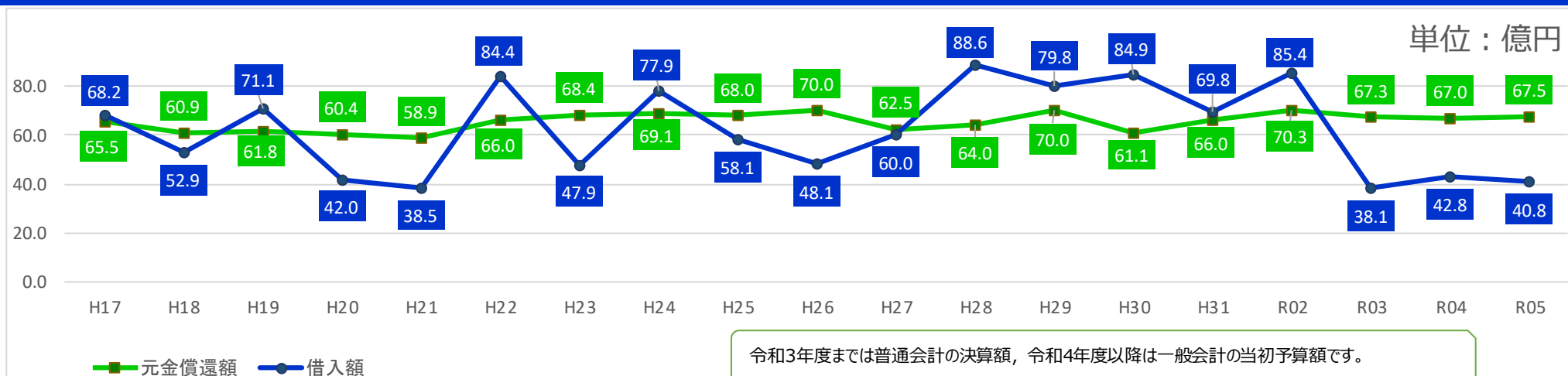
		令和5年度	令和4年度	増減	単位：千円 対前年比
借入額	A	4,075,000	4,282,900	△ 207,900	△4.9%
元利償還額	B=a+b	7,010,872	6,958,441	52,431	0.8%
定期償還額	a=①+②	6,709,762	6,657,331	52,431	0.8%
元金	①	6,451,560	6,396,147	55,413	0.9%
利子	②	258,202	261,184	△ 2,982	△1.1%
繰上償還額	b=③+④	301,110	301,110	0	0.0%
元金	③	300,000	300,000	0	0.0%
利子	④	1,110	1,110	0	0.0%
差引	A-B	△ 2,935,872	△ 2,675,541	-	-

臨時財政対策債の減により，借入額は減少

令和5年度の市債の借入額は，臨時財政対策債の減少や災害復旧事業が終了したことにより，Aの増減欄のとおり前年度比 △2.1億円，率にして △4.9%となりました。

繰上償還については，地方債残高の縮減のため，例年どおり3億円を計上しました。

地方債の借入額と元金償還額の推移



地方債の年度末残高

	令和5年度	令和4年度	増減	対前年比
建設地方債等	36,190,231	36,714,317	△ 524,086	△1.4%
合併特例基金分	1,780,244	1,967,636	△ 187,392	△9.5%
臨時財政対策債	16,037,926	17,472,729	△ 1,434,803	△8.2%
災害関連債	5,532,558	5,830,637	△ 298,079	△5.1%
合計	59,540,959	61,985,319	△ 2,444,360	△3.9%

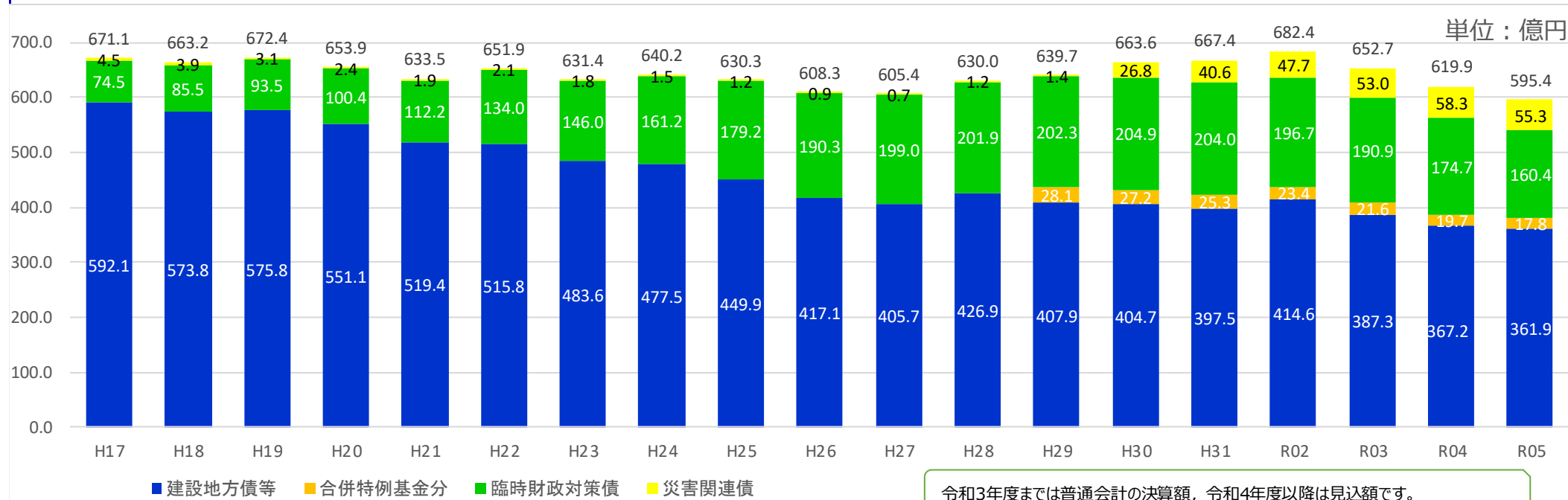
臨時財政対策債及び災害関連債は大幅減

全体では、当初予算ベースで595.4億円と、合併後初めて600億円を下回り、前年度比△24.4億円、率にして△3.9%になっています。

臨時財政対策債残高は、地方財政対策により、対前年比△14.3億円、率にして△8.2%です

災害関連債残高は、平成30年7月豪雨災害や令和3年豪雨災害の復旧工事が一段落し、対前年比△3.0億円、率にして△5.1%です。

地方債の年度末残高の推移



主な基金の年度末残高

	令和5年度	令和4年度	増減	単位：千円 対前年比
財政調整基金	6,587,533	6,986,197	△ 398,664	△5.7%
減債基金	877,181	1,175,867	△ 298,686	△25.4%
大規模事業基金	2,027,400	2,161,173	△ 133,773	△6.2%
合併特例基金	3,017,405	3,012,885	4,520	0.2%
合計	12,509,519	13,336,122	△ 826,603	△6.2%

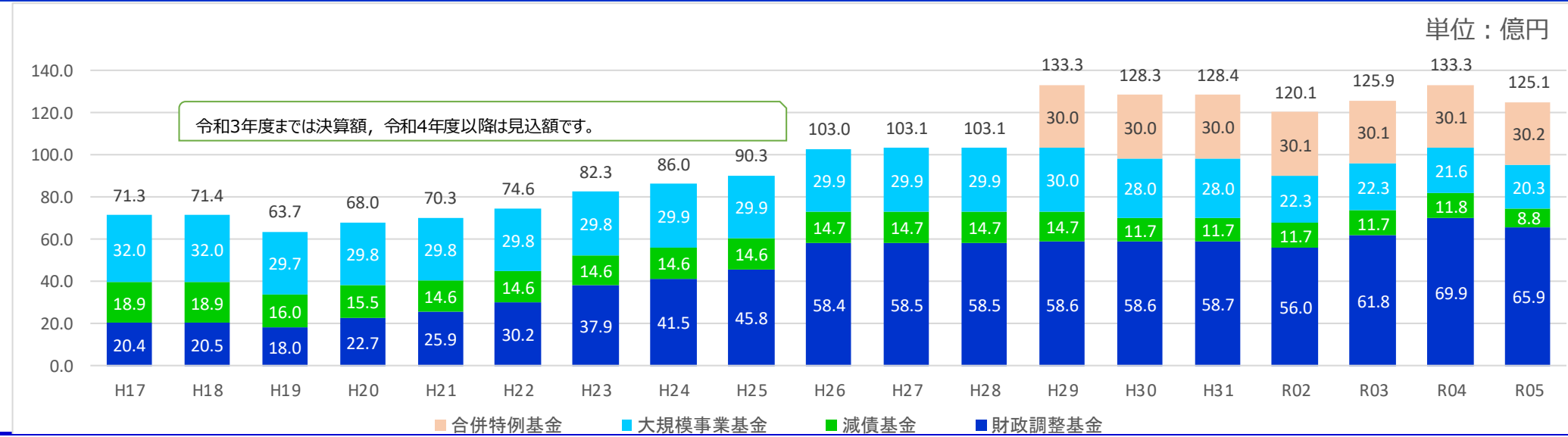
財政調整基金の年度末残高65.9億円程度に

財政調整基金は、光熱費高騰の影響から4.1億円を取り崩す予定で、令和5年度末の残高は65.9億円程度になる見込みです。光熱費といった経常経費のために財政調整基金を取り崩した予算編成は、財政の持続可能性に黄信号が点灯した状態といえます。このため、令和4年度は、令和3年度の決算剰余金24.6億円を原資に、当初に予算計上した5.3億円の取り崩しを全部取り止め、さらに8億円を積み立てて、将来に備えます。

減債基金は、例年どおり3億円を繰上償還の財源とし、合併特例基金は、取り崩しません。

大規模事業基金は、清掃工場の大規模修繕や芸術文化センターの長寿命化工事に充当するため、1.4億円を取り崩す予定です。

主な基金の年度末残高の推移



令和5年2月定例会補正予算

補正予算総額

6.0億円

(補正後の総額 886.0億円)

一般会計	15.3 億円	514.7億円 ⇒ 530.0億円
特別会計 (9会計)	△ 9.2 億円	238.0億円 ⇒ 228.8億円
※企業会計はなし (0会計)		

一般会計の補正予算 15.3億円は、5つの分類で整理

- | | |
|--|------------------------------------|
| 1 新型コロナウイルス感染症又は物価高騰対策に関するもの △0.5億円 | 4 令和4年度予算に対して300万円以上不用となるもの △9.6億円 |
| 2 国の補正に伴うもの 1.6億円 | 5 その他 19.2億円 |
| 3 令和3年度の事業費の確定に伴い国や県に補助金等を返還するもの 4.6億円 | ※各数値は四捨五入していますので、合計と一致しない場合があります。 |

分類ごとの主な事業

- 新型コロナウイルス感染症又は物価高騰対策に関するもの △0.5億円
 - ・指定管理者支援事業 1,518万円 燃料価格高騰の影響による光熱費の変動について、その影響度に応じて市が負担するもの
 - ・生活困窮者等緊急支援給付金事業費 △9,960万円 ・学校保健特別対策事業費 3,150万円
- 国の補正に伴うもの 1.6億円
 - ・道路・橋梁維持管理 4,440万円, 交通安全施設整備 3,680万円, 港湾施設整備 1,500万円, 街路整備 6,500万円
- 令和3年度の事業費の確定に伴い国や県に補助金等を返還するもの 4.6億円
 - ・新型コロナウイルスワクチン接種事業費 2億9,475万円, 生活保護費給付事業費 4,944万円, 子育て世帯生活支援特別給付金事業費 4,176万円,
- 令和4年度予算に対して300万円以上不用となるもの △9.6億円
 - ・私立認定こども園運営助成事業費 △1億5,040万円, 後期高齢者医療費 △1億4,053万円, 常備消防施設等整備事業費 △7,900万円
- その他 19.2億円
 - ①事業費増に伴うもの 9,571万円
 - ・地域医療体制推進事業費 5,000万円
令和5年4月の三原市医師会病院と山田記念病院の統合に関し、電子カルテ整備に対する補助 1,000万円
令和5年3月に三原看護専門学校が閉校することに伴い、三原市看護師養成事業団の円滑な清算を支援 4,000万円
 - ・燃料価格高騰に伴う光熱費の増額 2,536万円
 - ②基金の積立てに関するもの 16億1,199万円
 - ・財政調整基金 8億円, 地域共生基金 7億 9,093万円 (地域福祉基金, 地域振興基金及び社会福祉基金を統合)
 - ③災害復旧に伴うもの △8,800万円
 - ・農林施設災害復旧費の事業費精査による減額 △1億 1,300万円, 住宅施設火災復旧事業 (河崎住宅) 2,500万円
 - ④その他 国・県支出金の減 △2,270万円, 公債費 (繰上償還等) 4億8,000万円, 特別会計への繰出金 △1億5,890万円

令和5年度 三原市当初予算の特長

気候変動
災害に強い
まちづくり

「ウィズコロナ」
「アフターコロナ」
への対応

1 子ども・子育て支援
7.2億円 P10~P13

2 教育・人づくり
8.0億円 P14~P17

3 多様な人々の
参画・活躍を後押し
1.8億円 P18~P20

【継続的な視点】デジタル化の推進
5.0億円 P21~P22

【基盤づくり】公共施設マネジメントの推進
52.2億円 P23~P26

1

子ども・子育て支援

予算審議資料(目的別)125ページ
乳幼児等医療費助成事業
2億 2,112万 8千円の内数
<担当課:子育て支援課>

■ 乳幼児等医療費助成事業【拡充】 2,777万 7千円

保険診療の医療費(通院・入院)のうち,一部負担金(1日500円)を除いた金額を助成

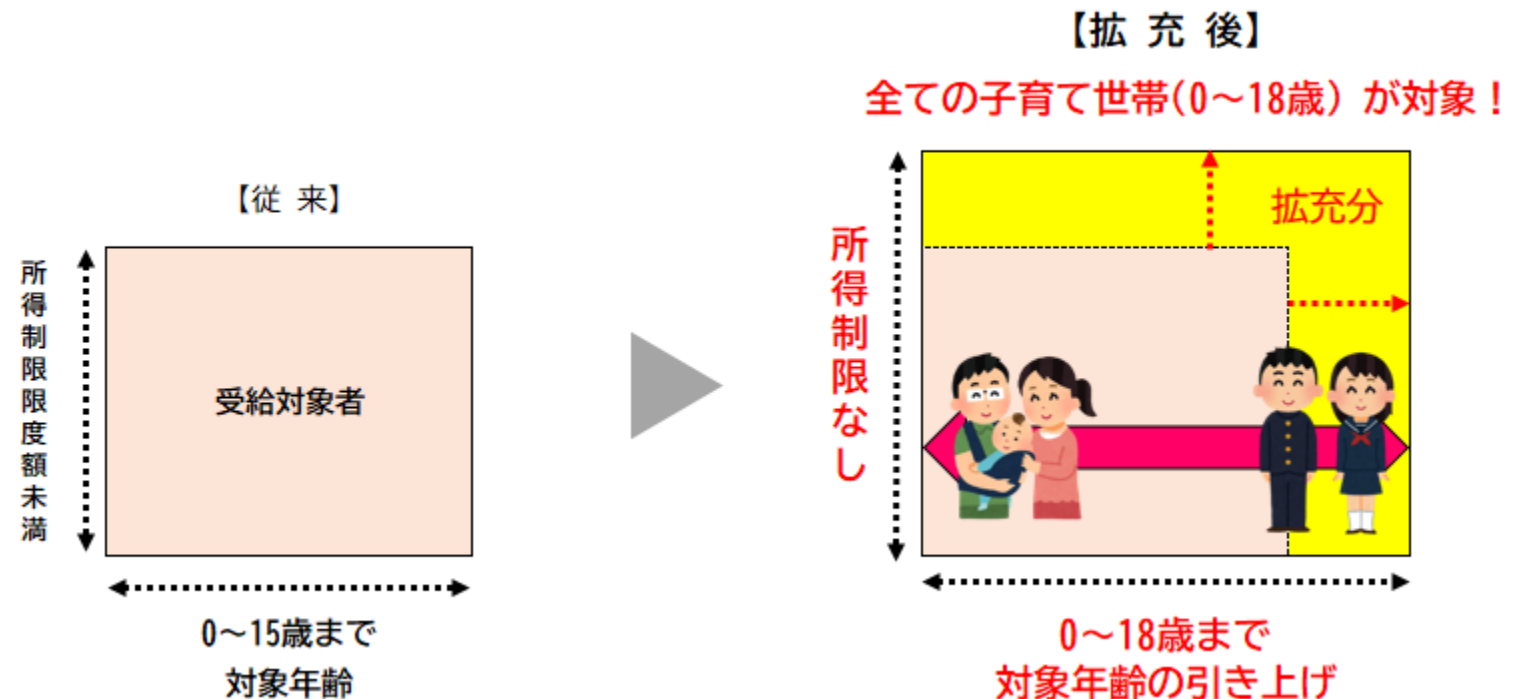
【拡充内容】

①対象児童の拡充 15歳(中学生)まで ⇒ 18歳(高校生)まで

高校に通っていないなくても,親などに扶養されていれば,18歳になる年度末まで対象.

②所得制限要件の撤廃 ⇒ 全ての子育て世帯が対象

【開始時期】 令和5年10月



1

子ども・子育て支援

予算審議資料(目的別)128ページ
子育て世代包括支援センター事業
5,276万 1千円の内数
<担当課:保健福祉課>

■ 三原市出産・子育て応援給付金事業【新規】 4,533万 7千円

妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援で子育てを応援

妊娠から出産後まで,しっかりサポート!
～三原市子育て世代包括支援センターすくすく～

□出産・子育て応援給付金【妊娠・出生に対し 各5万円】

対象者:令和4年4月1日以降に妊娠届出された方・出産された方

□妊娠届出・妊娠8か月・赤ちゃん訪問時,全ての妊産婦と面談

□初回産科受診料の助成(非課税・生活保護世帯の方)

□助産師等による産後ケア(助産院や家庭訪問でのケア)

□LINEで育児相談

▶相談で**不安を解消** ▶**経済的な負担も軽減**




1

子ども・子育て支援

■ 子育て世帯家事支援事業 460万円

家事・育児に不安や負担を抱える子育て世帯、妊産婦、ヤングケアラーがいる家庭に訪問支援員を派遣し、家事などを支援

主な対象	支援内容			
	集い・交流	相談対応	送迎・預かり	家事支援
要支援家庭	児童館「ラフラフ」 地域子育て支援センター 地域子育て支援サロン など	三原市子育て世代包括支援センター「すくすく」 など	ファミリー・サポート・センター	
不安を抱える妊産婦				
ヤングケアラーがいる家庭				
その他の子育て世帯		「すくすく」 地域子育て支援センター など		民間サービス ・シルバー人材センター ・社会福祉協議会 「ほっとはーと」など

予算審議資料(目的別)125ページ
子ども・子育て支援事業
3,026万9千円の内数
<担当課:子育て支援課>

1

子ども・子育て支援

【上段】

予算審議資料(目的別)126ページ
子どもの居場所づくり事業

3億 1,987万 7千円の内数

【中段】

予算審議資料(目的別)130ページ
子ども居場所づくり事業(児童館)
104万 8千円の内数

施設維持管理事業(児童館)
2,597万 5千円の内数

【下段】

予算審議資料(目的別)125ページ
子どもの貧困対策事業

113万 2千円の内数

<担当課:子育て支援課>

■ 子どもの居場所づくり事業 (放課後児童クラブの開始時間の繰り上げ)

302万 2千円

保護者ニーズに応え, R5年度から長期休業日や
学校振替日における児童クラブの開始時間を
30分繰り上げ(7時30分から開始)
(利用者が少ない土曜日は除く。)



■ 児童館「ラフラフ」運営事業(出張による体験機会の提供)【拡充】

55万円

児童館「ラフラフ」職員が, 遠方の地域の子育て支援サロン, 子育て支援
センター等に出向き, 児童館で実施しているイベントや遊び等を行う「お
でかけ児童館事業」を実施

■ 子育て支援仲間づくり育成事業

子育て支援サロン・子ども食堂団体のネットワークづくり 15万円【新規】

子育て支援サロンや子ども食堂実施団体間のネットワークづくりのための
会議を開催。また, ホームページなどでの情報発信により利用を促進

2

教育・人づくり

■ スタートアップ創出シティカレッジ事業 320万円

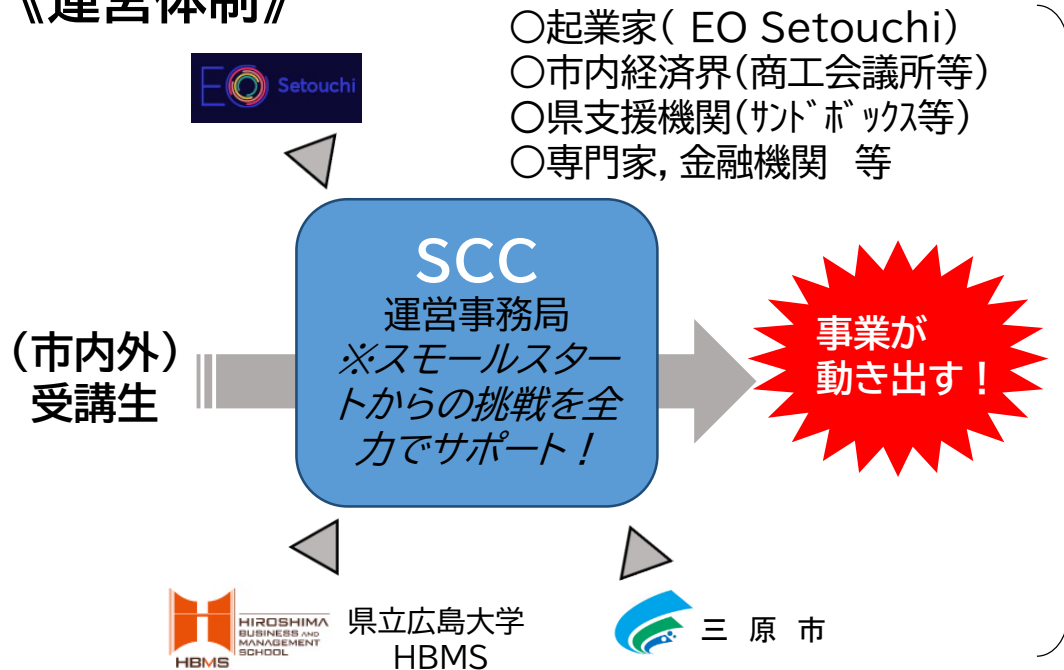
受講生が「起業」や「社内ベンチャー」等の革新的な事業を構想し、その事業を最適なカタチで実現していくための実践的講座。

基礎知識の習得から事業の実践までを行うカリキュラムで、県立広島大学HBMSによる理論と若手起業家集団「EO Setouchi」や専門家、金融機関などによる実践的な支援を実施。



- 受講生の後押し
- 事業計画のブラッシュアップ

《運営体制》



- 広報支援(BtoB, BtoC)
 - ・商品, サービスの広報
- 生活支援(移住・定住支援)
 - ・住居, 子育て 等
- 創業支援
 - ・場所確保(空き店舗, サライトオフィス)
 - ・新商品・サービスの開発支援 (ベンチャートライアル補助金)
 - ・テストマーケティング(トライアル発注)
- 交流支援(起業後のフォロー)
 - ・EO Setouchi, 受講生OB等との連携

予算審議資料(目的別)151ページ
起業化促進事業

1,971万 4千円の内数

<担当課:商工振興課>

2

教育・人づくり

■ 女性活躍支援事業【拡充】 708万円

県内初

就労に意欲のある母親等を対象に、①～⑥の就労支援プログラム等を実施

母親等就労支援

① ママワークスクール



子育てとの両立等に対する不安を解消するなど、就労を後押しする連続講座を実施

② 就労マッチングイベント

①を受講した母親等と女性人材に関心ある企業のマッチングイベント



③ 女性デジタル人材の育成

テレワークスキルアップ講座の実施による実務的なテレワークスキルの習得とテレワークでの就労を支援
【新規】



④ 市役所2階スペースの活用

キッズコーナーを設け、就労に関するイベントや相談会を実施する場として活用
【拡充】



企業啓発

⑤ 女性活躍推進セミナー

女性人材の働き方ニーズや潜在力を再確認



⑥ 女性活躍推進アドバイザーの派遣

女性等活躍の取り組みに挑戦する企業に、専門アドバイザーを派遣

予算審議資料(目的別)124ページ

男女共同参画推進事業

708万円

<担当課:商工振興課>

2

教育・人づくり

予算審議資料(目的別)125ページ
子ども・子育て支援事業
3,026万9千円の内数
<担当課:子育て支援課>

■ 仕事体験提供事業「こどもおしごとチャレンジ」【新規】 2,000万円

- 小学生を対象に、仕事・職業に関する「学び・体験の場」を提供
(興味・関心の拡大, 将来について考えるきっかけづくり, 次世代の人材育成)
- ・仕事体験の講座, 企業の取組を学ぶイベント, オンライン講座
(会場:ペアシティ三原西館)
 - ・仕事・職業を紹介する映像コーナー設置
(会場:児童館「ラフラフ」談話ホール)

県内初

夢



▲仕事体験の講座(イメージ)

2

教育・人づくり

予算審議資料(目的別)193ページ
学ぶ力育成事業

2億 6,468万 3千円の内数
<担当課:学校教育課>

■ プログラミング教育推進事業【新規】 249万 5千円

次代の人材の育成をめざした、プログラミング教育を推進

令和3年度から中学校で、
令和4年度から高等学校
で、プログラミング教育が
必修化

```
<head>  
<title>  
三原市立〇中学校の宝物  
</title>  
</head>  
  
<script>  
  
var name=prompt("あなたの名前を教えてください");  
var quiz1==prompt(name+さん, これからクイズをだします。)
```



○ **プログラミングによる問題解決**

○ **双方向性のあるコンテンツ**

★ テキストコーディング可能な教材の導入
★ 教員向けの研修の充実

3

多様な人々の 参画・活躍を 後押し

予算審議資料(目的別)119ページ
地域共生社会推進事業
2,772万 4千円の内数
<担当課:高齢者福祉課>

■ 地域共生社会推進事業【拡充】 1,970万円 **備後地域初**

既存の分野別(高齢・障害・子ども・生活困窮)制度では対応できないサービスの狭間や、複合的課題がある事例に、地域共生センターが中心となって多機関協働で対応する事業を実施

委託先:社会福祉協議会(社会福祉士等を新規に3名配置)

【地域共生センター】 社会福祉協議会

①多機関協働事業
課題の整理, 支援の方向性
検討, 役割分担

②アウトリーチ支援事業
支援が届きにくい人への
訪問等支援

③参加支援事業
社会とのつながりに向けた
支援



誰一人取り残されない社会

3

多様な人々の 参画・活躍を 後押し

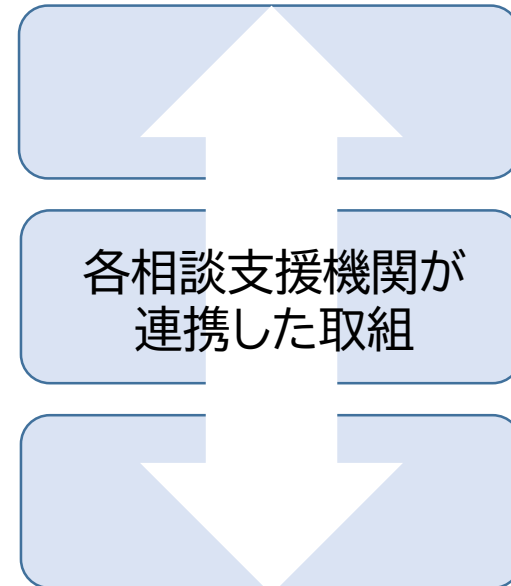
予算審議資料(目的別)135ページ
精神保健福祉事業
1,439万 9千円の内数
<担当課:保健福祉課>

■ ひきこもり相談支援事業【拡充】 950万円

ひきこもり状態の悩みを持つご本人やその家族等に対し、相談支援に対応する事業を実施するため、専門職を配置した「三原市ひきこもり相談支援ステーション(仮称)」を開設

委託先:社会福祉協議会(精神保健福祉士を配置)

【これまで】



支援体制強化

役割分担

協働ネットワーク
促進

【これから】

- 相談窓口が明確化
- 居場所の設置・支援, 家族会・家族支援等を一体的に支援
- 対象者に応じた参加・活動の場(多様な生き方支援)選択肢が増える

3

多様な人々の 参画・活躍を 後押し

予算審議資料(目的別)120ページ
地域生活支援事業

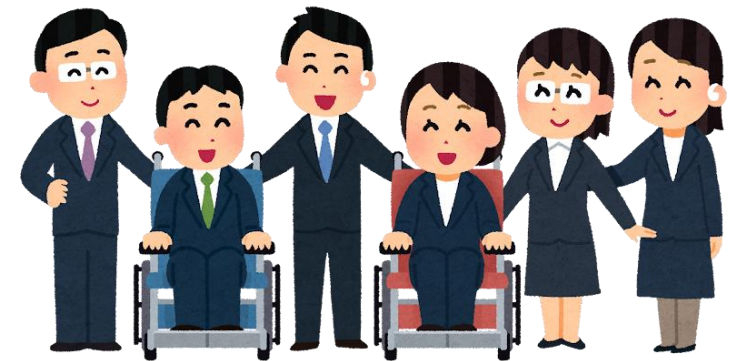
1億 5,295万 9千円の内数

<担当課:社会福祉課>

■ 障害者就労推進事業【新規】 1,200万円

障害のある人が、安心した生活が継続できるよう就労支援を強化

- ① 働きたい障害のある人が、気軽に相談できる場所を『障害のある人の就労応援相談ステーション』として設置し、個々の状況にあった支援提供や伴走により、安心した生活を確保する。 委託先:社会福祉協議会
- ② 企業を感じる不安や対応について、企業視点で共に考え、障害者雇用を積極的に進める企業が増えることで、雇用者数を向上させる。
- ③ 就職や職場定着の場面で、今ある資源を十分活かせる連携体制を整備する。



【継続的な視点】 デジタル化の推進

■ デジタル化推進事業【拡充】 1,676万 1千円 (うち,【新規】デジタル実証実験提案制度 500万円)

市が解決したい課題に対して事業者から実証実験の提案を募集
市民の暮らしに関わる“デジタル実装”につなげるため,市が費用を負担して
実証実験を行い,効果・課題を検証

■ デジタル業務改革推進事業【拡充】 1,185万 7千円

若手職員を中心とした業務改善活動「カイゼン塾」の取組をベースに,デジタルツール(サイボウズ kintone)の導入と活用支援の外部委託により,全庁的な改善活動を実施

- カイゼン塾
(各課1人の若手職員等が
改善手法を学ぶ研修)

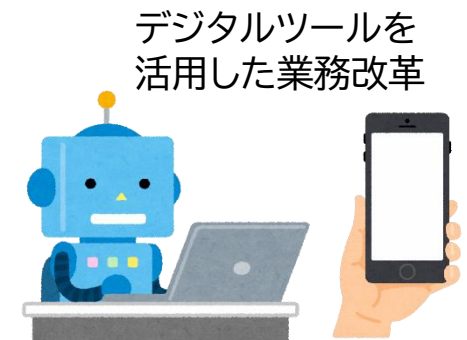


令和4年度 カイゼン塾の様子

- “塾生”を中心とした
各所属の改善活動



- デジタルツール導入,
活用支援の外部委託



【上段・下段】

予算審議資料(目的別)109ページ

デジタル化推進事業

6,241万 9千円の内数

<担当課:デジタル化戦略課>

【継続的な視点】 デジタル化の推進

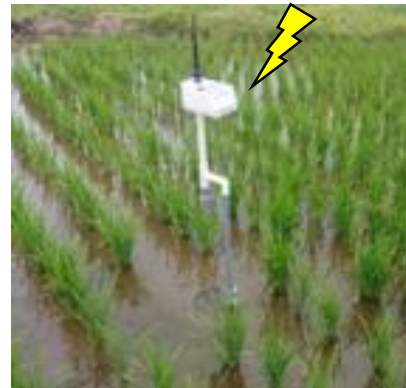
■ スマート農業支援事業【拡充】 310万円

農作業の省力化・効率化に向けたスマート農業の実践のための取組を支援

みはら型スマートモデル事業

(1) 水位センサー等設置費補助

実証検証により効果が確認できた水位センサーと給水ゲートに関して、認定農業者を対象に機材費の補助を行う。



▲水位センサー



▲給水ゲート



見回り作業
の低減

(2) ドローン直播による実践モデルの確立

実証検証により判明した課題に対し、要因分析と対策を立案し再検証を行う。



予算審議資料(目的別)143ページ
スマート農業支援事業
310万円
<担当課:農林水産課>

【基盤づくり】

公共施設マネジメントの推進

予算審議資料(目的別)110ページ
公共施設マネジメント推進事業
1,721万 8千円の内数
<担当課:財産管理課>

■ 公共施設マネジメントの推進「円一エリア再編 1」 720万円

円一エリアにおける公共施設の再編を図るため、三原市歴史民俗資料館, 駅前放課後児童クラブの元ゆめきゃりあセンターへの移転, 移転後の周辺公共施設跡地等を含めた一体的整備・活用に係る基本計画を策定

- ・元ゆめきゃりあセンターを活用した公共施設の複合化



▲三原市歴史民俗資料館



▲駅前放課後児童クラブ



▲元ゆめきゃりあセンター

【基盤づくり】

公共施設マネジメントの推進

予算審議資料(目的別)110ページ
公共施設マネジメント推進事業
1,721万 8千円の内数
<担当課:財産管理課>

■ 公共施設マネジメントの推進「円一エリア再編 2」 1,000万円

・広場(大型遊具の設置検討), 市営円一町駐車場更新の基本計画策定



◎市営円一町駐車場 (①)

- ・更新後の駐車台数の整理
- ・公用車のEV化への対応
- ・太陽光発電設備の導入

◎三原市歴史民俗資料館 (②),

円一公園 (③)

旧中央図書館 (④),

元円一町庁舎跡地 (⑤)

- ・②~⑤の一体的な活用(約6,500m²)
として, 大型遊具を設置した広場,
公園の活用案の整理

- ・これらを進める場合の整備スケジュール,
代替駐車場の検討

【基盤づくり】

公共施設マネジメントの推進

予算審議資料(目的別)110ページ
公共施設マネジメント推進事業

340万円の内数

<担当課:本郷支所地域振興課>

予算審議資料(目的別)199ページ
地域学習拠点施設管理運営事業

1億 1,894万 5千円の内数

<担当課:生涯学習課>

■ 公共施設マネジメントの推進 「本郷支所移転」【新規】

2,040万円

- ・本郷支所の機能を本館から別館へ移転
- ・別館を利用する各種団体の活動は本郷生涯学習センター, その他周辺公共施設において継続
- ・本郷生涯学習センターの一部に防音改修工事を施工



■本郷支所(本館)

■本郷支所(別館)



■本郷生涯学習センター

【基盤づくり】

公共施設マネジメント の推進

公共施設の整備 ・長寿命化など (主なもの)

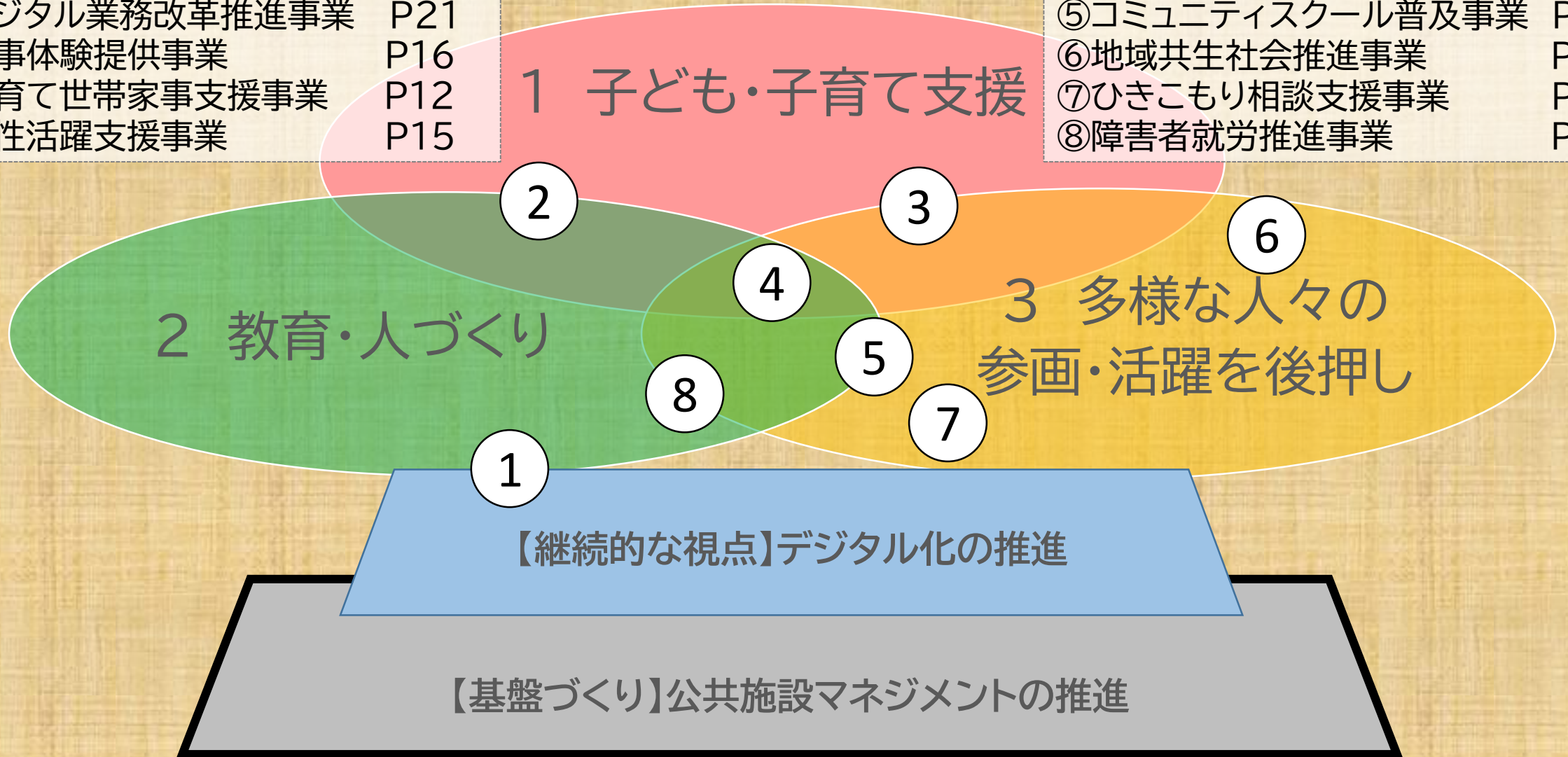
- 光ケーブル機器更新 0.5億円
- 明神会館耐震等改修事業 0.8億円
- 清掃工場維持管理事業 6.1億円(うち, 拡充分 1億円)
- 農業水路等長寿命化・減災防災事業 2.4億円(うち, 拡充分 1.4億円)
- 急傾斜地崩壊対策事業 1.9億円(うち, 拡充分 0.3億円)
- 道路, 橋梁, 河川, 交通安全施設等の改良・維持管理 20.7億円
- 魅力あるまちなみづくり事業(本町西国街道) 1.3億円
- 宮沖住宅等統合建替事業 7.5億円 (継続費 23.1億円)
- 三原西消防署庁舎整備事業(土地造成) 0.8億円
(債務負担行為R5~R6 1.2億円)
- 化学ポンプ車整備事業 0.9億円
- 中央方面隊屯所整備事業 0.9億円
- 学校長寿命化事業 3.1億円
- 認定こども園施設整備費補助 3.2億円
- リージョンプラザ長寿命化事業(電気設備設計) 0.3億円
- 沼田東コミュニティセンター長寿命化事業 0.4億円
- 芸術文化センター長寿命化事業 6.2億円 (R4~R5 10.3億円)
- 水道広域連合企業団出資金(広域化) 1.9億円



視点と事業の相関関係(複合的課題のイメージ)

- ①デジタル業務改革推進事業 P21
- ②仕事体験提供事業 P16
- ③子育て世帯家事支援事業 P12
- ④女性活躍支援事業 P15

- ⑤コミュニティスクール普及事業 P31
- ⑥地域共生社会推進事業 P18
- ⑦ひきこもり相談支援事業 P19
- ⑧障害者就労推進事業 P20



長期総合計画 基本目標 予算内訳

新しい三原をつくる協働のまち
389百万円

- ・政策1 人権・男女共同参画 : 126百万円
- ・政策2 元気な地域 : 259百万円
- ・政策3 市民協働 : 4百万円

地域の文化と多様な人材を育むまち
4,495百万円

- ・政策1 教育 : 2,899百万円
- ・政策2 生涯学習,文化・スポーツ : 1,596百万円

多様な産業と多彩な交流による活力あるまち
4,644百万円

- ・政策1 商工業・サービス業 : 1,762百万円
- ・政策2 農林水産業 : 914百万円
- ・政策3 観光・交流 : 228百万円
- ・政策4 交流・連携基盤 : 1,740百万円

健やかに暮らせる人に優しいまち
32,172百万円

- ・政策1 子ども・子育て : 4,652百万円
- ・政策2 健康・医療 : 569百万円
- ・政策3 福祉・介護 : 26,951百万円

安心して快適・安全に住み続けられるまち
8,251百万円

- ・政策1 防災 : 2,547百万円
- ・政策2 生活の安全安心 : 1,187百万円
- ・政策3 環境 : 1,081百万円
- ・政策4 生活基盤 : 3,436百万円

新しい三原をつくる 協働のまち

【上段】
予算審議資料(目的別)113ページ
移住定住支援事業
365万 5千円の内数

【下段】
予算審議資料(目的別)187ページ
空家等対策事業
523万 4千円の内数
<担当課:地域企画課>

■ 移住サポート事業【新規】 130万円

本市への移住検討者をサポートするため、住まいや仕事など相談に対し適切に対応できるよう、官民が連携した相談体制を構築

ひとりでも多くの移住者を呼び込む



■ オンライン内覧事業【新規】 24万4千円

空き家バンクの物件を360度カメラで撮影し、オンライン上での内覧サービスを提供

新しい三原をつくる 協働のまち

予算審議資料(目的別)112ページ
中山間地域活性化事業
63万 4千円
<担当課:経営企画課>

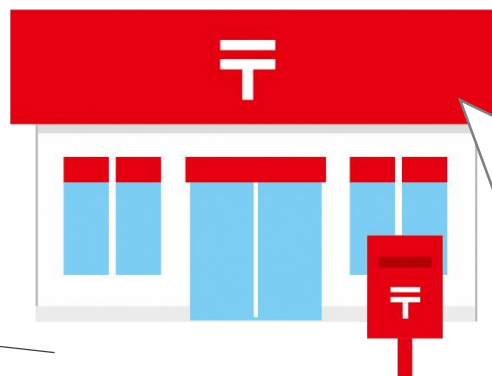
■ 行政事務の郵便局への委託【新規】 63万 4千円

離島の生活利便性の維持・向上を図るため、証明書発行や各種保険手続きなど特定の行政事務を三原鷺浦郵便局へ委託



©OpenStreetMap contributors

三原鷺浦郵便局



<証明書関係>

- ・ 戸籍の謄抄本
- ・ 納税証明書
- ・ 住民票の写し
- ・ 戸籍の附票の写し
- ・ 印鑑登録証明書

<各種手続き関係>

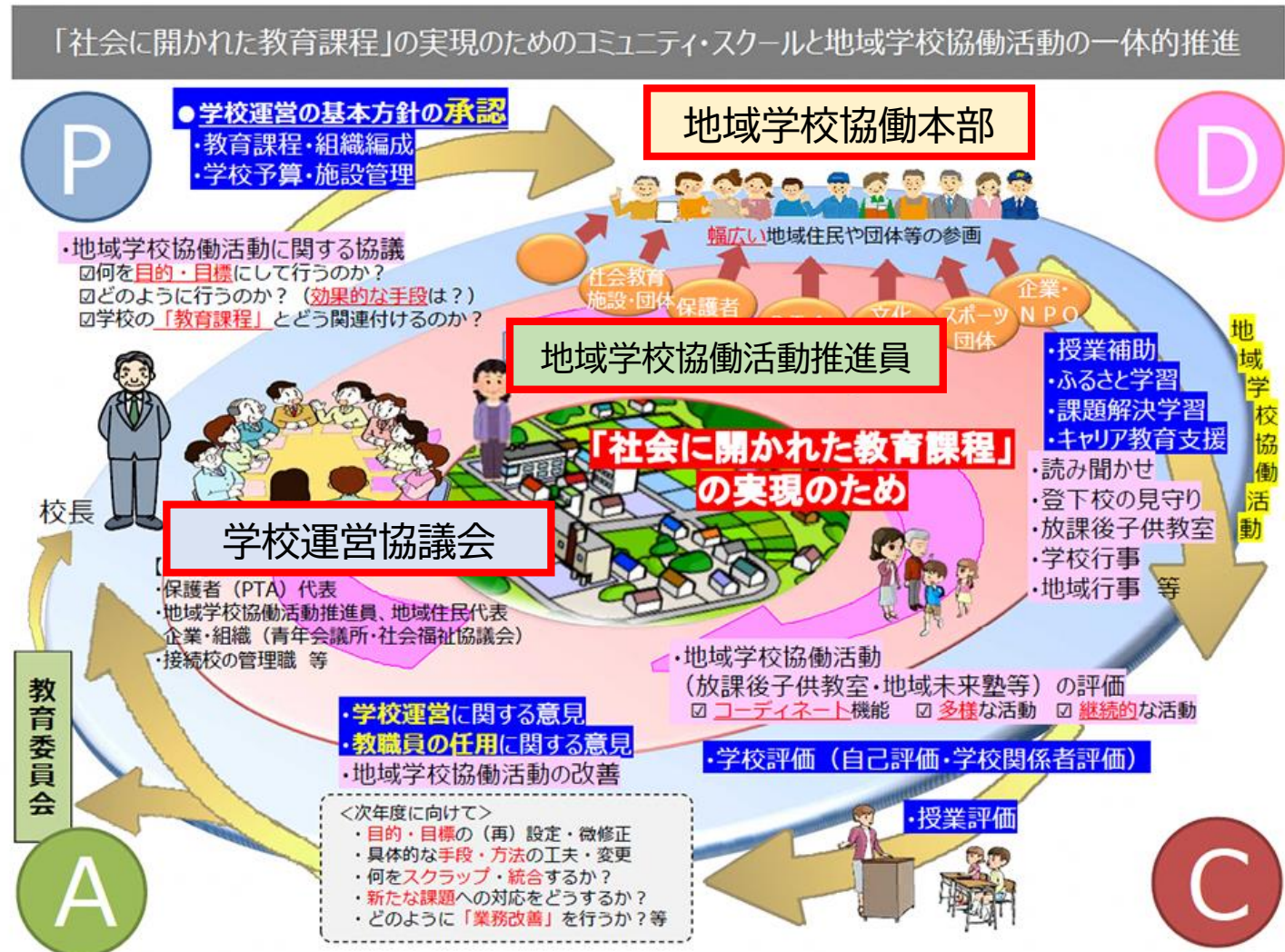
- ・ 国民健康保険関係
- ・ 後期高齢者医療制度関係
- ・ 介護保険関係
- ・ 障害福祉関係
- ・ 優待乗船券の交付

地域の文化と 多様な人材を 育むまち

予算審議資料(目的別)198ページ
子ども居場所づくり事業
982万 2千円の内数
＜担当課:生涯学習課・学校教育課＞

■ コミュニティ・スクール普及事業【新規】 26万 2千円

学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる仕組みづくりとして、学校運営協議会と地域学校協働本部を一体的に推進する「コミュニティ・スクール制度」の導入に向け、理解促進を図るため講演会を3回開催



地域の文化と 多様な人材を 育むまち

■ 認定こども園施設整備費補助【新規】 3億 1,710万 9千円

みどり学園が運営している皆実みどり幼稚園とみどり幼稚園が、0歳児から就学前までに教育・保育できる環境を整えるため、幼稚園型認定こども園へ移行することに伴い、その施設整備の一部を補助

施設	所在地	児童入所定員	補助事業費
皆実みどり幼稚園	皆実五丁目	64人	2億1,255万9千円
みどり幼稚園	西町一丁目	152人	1億455万円

予算審議資料(目的別)196ページ
私立認定こども園運営助成事業
4億 8,385万 5千円の内数
<担当課:教育振興課>



▲皆実みどり幼稚園



▲みどり幼稚園

地域の文化と 多様な人材を 育むまち

予算審議資料(目的別)201ページ
スポーツ活動推進事業
1,666万 2千円の内数
<担当課:スポーツ振興課>

■ スポーツ活動推進事業の拡充 566万円

- 地域スポーツ活動の種目を追加し, 中学生のスポーツ環境を充実
- プロサイクリングチームと連携し, ロードレース大会を佐木島で開催

【拡充】地域スポーツ活動推進事業の種目追加 66万円

目的	中学生に, スポーツ活動の場を提供
継続	水泳, バドミントン, 男子バレーボール
新規	<u>女子ソフトボール, サッカー</u>



【新規】佐木島自転車レース事業 500万円

目的	自転車によるスポーツ振興と佐木島の活性化
内容	プロの自転車ロードレース開催への補助
開催日	7月8日(土)

Pick Up!

国内初



多様な産業と 多彩な交流による 活力のあるまち

予算審議資料(目的別)151ページ
中心市街地活性化支援事業
2,412万 9千円
〈担当課:商工振興課〉

■ アフターコロナに向けた中心市街地の活性化 Pick Up !

アフターコロナに向けて、駅前周辺の賑わい創出、商業活性化を図るため、第2期三原市中心市街地活性化基本計画に掲載した各種事業を着実に推進

賑わい創出

①魅力あるまちなみづくり事業(公共)

- ・本町通り(西国街道)の再整備
- ・電線地中化
- ・道路美装化 等



②キオラスクエア広場活性化事業(民間)

- ・瀬戸内みはら美味しいMAKEEEE(t)
- ・三原浮城まつり 等



③広島みはらプリンプロジェクト(公民)

- ・駅前周辺の店舗での販売
- ・祭り, イベントでの販売
- ・全国に向けた情報発信



④通行量属性調査デジタル化事業(民間)

- ・商店街等(7箇所)にAIカメラ設置
- ※通行量・属性(年齢・性別)を把握し, 回遊性向上に繋げる。



⑤その他各種イベント(民間)

- ・駅前広場の活用促進(屋台, キッチンカー等)
- ・ハローサンデーマーケット
- ・三原ゆかた祭り 等

商業の活性化

⑥中心市街地魅力向上支援事業(公共)

- ・新規出店への改装費・家賃補助
- ・既存店舗への改装費補助



⑦中心市街地商業等活性化事業(公共)

- ・商工団体, 商栄会等が実施するイベント事業等への補助



⑧起業化促進事業(公民)

- ・(株)まちづくり三原を支援拠点とし, 創業希望者のフェーズに応じた支援を実施。



⑨サテライトオフィス等誘致事業

(公民)

- ・駅前周辺へのサテライトオフィス誘致



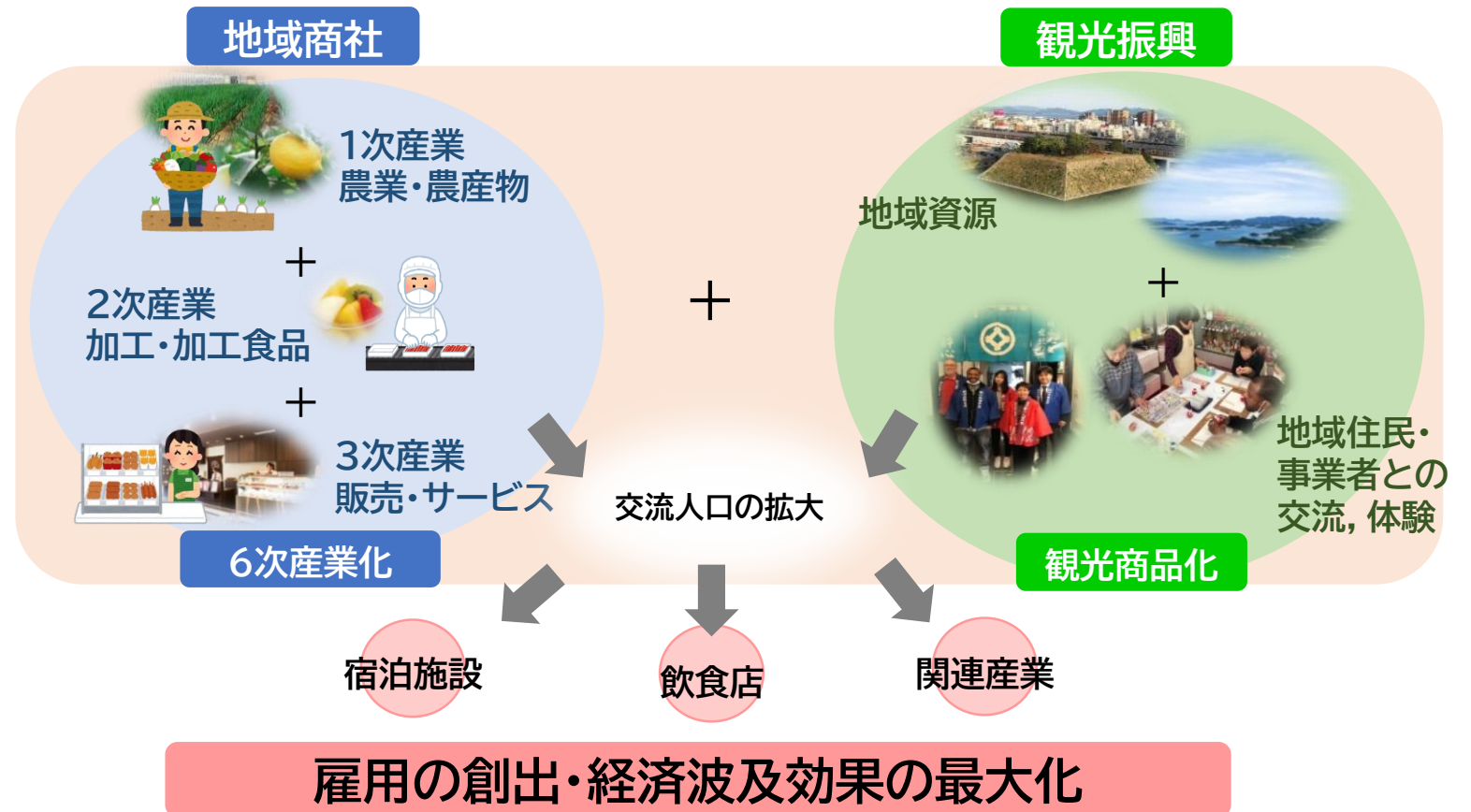
多様な産業と 多彩な交流による 活力のあるまち

予算審議資料(目的別)153ページ
観光体制推進事業
1億 2,285万 5千円の内数
<担当課: 観光課>

■ 観光DMC支援補助事業 9,910万円

観光客数及び観光消費額の増加をめざし、「地域商社」と「観光振興」の両事業による経済波及効果の創出に向けて、完全民活型で運営されるDMO組織「株式会社空・道・港」の自立に向けた支援

※DMC: Destination Management Companyの略



健やかに暮らせる 人に優しいまち

【上段】

予算審議資料(目的別)121ページ
障害者援護事業

3億 8,204万 1千円の内数

【中段・下段】

予算審議資料(目的別)119ページ
障害者福祉一般事務事業

376万9千円の内数

<担当課:社会福祉課>

■ 重度障害者のタクシー利用助成事業【新規】 442万 9千円

バスの利用が困難な重度の障害のある人の社会参加を促進するため、タクシー利用料金の一部を助成



■ 手話言語理解促進事業【新規】 60万円

手話は言語であることを広め、手話を体験し、学ぶ機会を提供するため、小学校、地域及び企業等での出前講座を実施

(委託先:三原市社会福祉協議会)

■ 障害者特性理解促進事業【新規】 24万円

障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法の制定に関連して、市民団体や企業向けに出前講座を実施

健やかに暮らせる 人に優しいまち

【上段】

予算審議資料(目的別)215ページ

介護保険特別会計

認知症施策推進事業

2,754万8千円の内数

【下段】

予算審議資料(目的別)121ページ

介護事業

7,681万 8千円の内数

<担当課:高齢者福祉課>

■ 認知症地域支援ケア推進事業【拡充】 1,700万円

地域包括支援センターに配置している認知症地域支援推進員の業務時間を増やし、認知症高齢者が住み慣れた地域で自分らしい生活が継続できるよう相談支援体制を強化



■ 三原市地域医療介護総合確保事業(介護施設等整備事業) 7,123万円

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、介護サービス提供体制を強化(介護保険施設の事業者に対し、施設整備に関する費用を補助)

【実施主体】医療法人 仁康会

【実施内容】

- ・大規模修繕にあわせた介護ロボット導入支援 4,242万円
- ・簡易陰圧装置の設置支援 1,296万円
- ・介護職員の宿舍施設整備 1,585万円

※広島県地域医療介護総合確保補助金(10/10)を活用

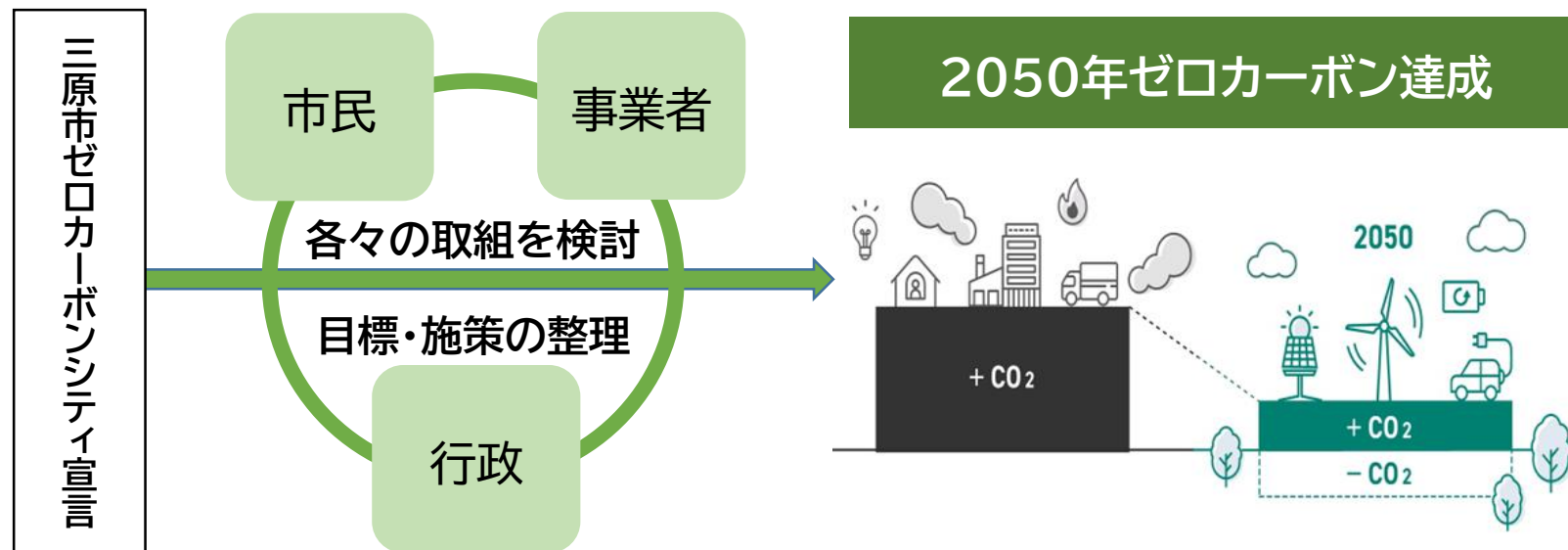
安心して
快適・安全に
住み続けられるまち

■ (仮称)地方公共団体実行計画等策定事業【新規】 1,500万円

2050年ゼロカーボン達成に向けて、①～④の計画を策定

- | | | |
|---|--------------------------|--------|
| ① | (仮称)公共施設等への太陽光発電設備等の導入計画 | R5策定予定 |
| ↓ | | |
| ② | (仮称)地方公共団体実行計画(事務事業編) | R6策定予定 |
| ③ | (仮称)再生可能エネルギー導入計画 | R5策定予定 |
| ↓ | | |
| ④ | (仮称)地方公共団体実行計画(区域施策編) | R6策定予定 |

予算審議資料(目的別)138ページ
脱炭素社会推進事業
2,181万 1千円の内数
<担当課:生活環境課>



安心して
快適・安全に
住み続けられるまち

■ 復興まちづくり計画策定事業(下畑・郷原地区)【新規】 250万円

平成30年7月豪雨災害で甚大な被害を受けた本郷町船木の下畑・郷原地区において、災害に強いまちづくりに向けた「復興まちづくり計画」を策定







航空写真: 国土地理院HP(平成30年7月豪雨に関する情報)から引用

至市内

被災当時の状況



-  集会所
-  避難路
-  主要地方道(現道)
-  主要地方道(改良中)

予算審議資料(目的別)168ページ
市道改良事業

3億 4,790万円の内数

<担当課:災害復旧推進室>

安心して
快適・安全に
住み続けられるまち

■ G7広島サミット消防特別警戒事業 2億 660万円 Pick Up!

G7広島サミット開催に伴い、各国要人の利用が想定される広島空港周辺の消防特別警戒体制を整備



予算審議資料(目的別)188ページ
G7広島サミット消防特別警戒事業費
2億 660万円
<担当課:消防本部総務課>

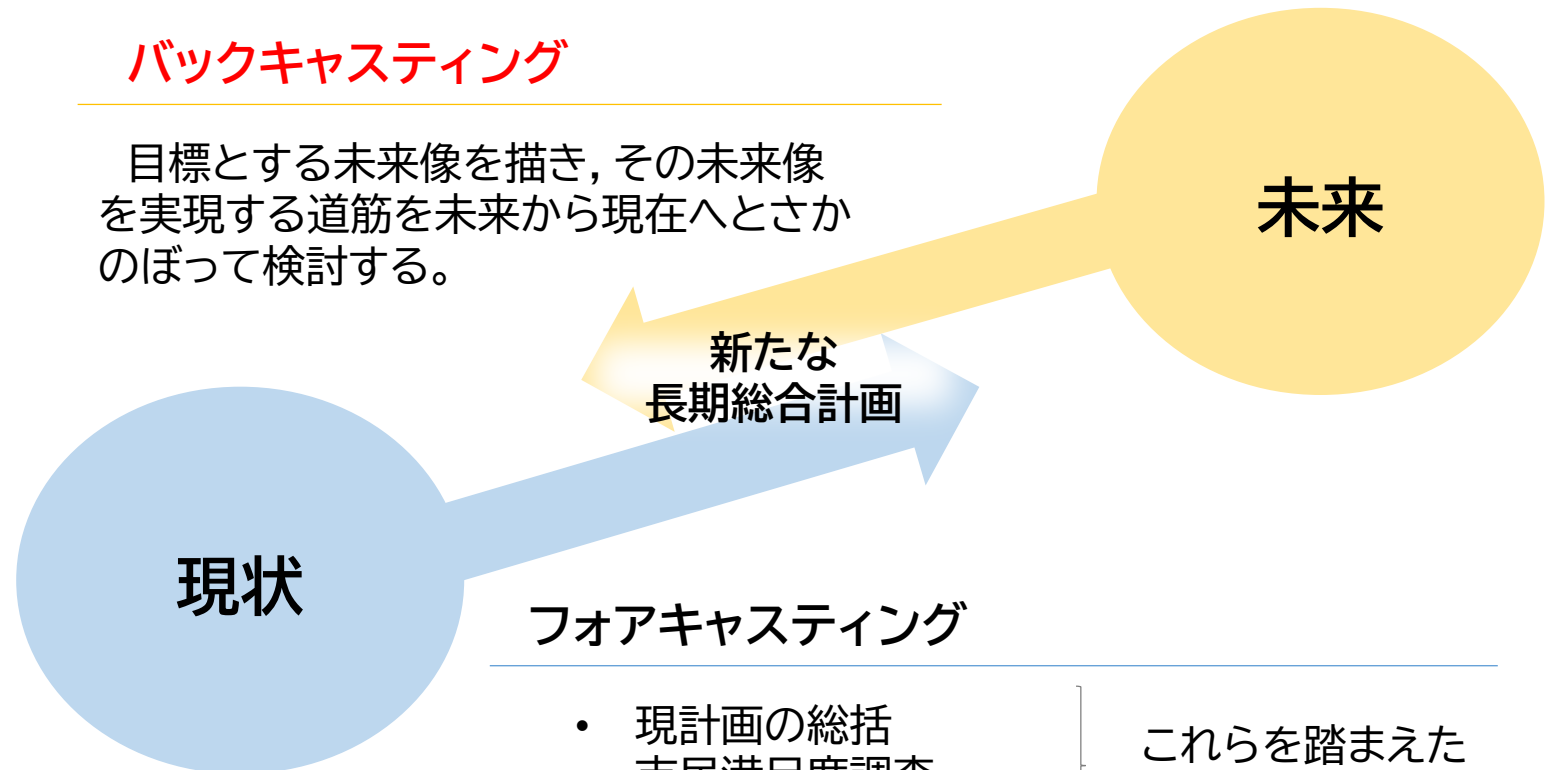
計画の実現 に向けて

■ 次期長期総合計画の策定【新規】 907万 4千円

令和7年度を初年度とする新たなまちづくりの総合計画策定に着手
令和5年度は、現計画の総括、市民満足度調査などに加え、目標とする未来像を新たに描き、それを実現する道筋を未来から現在へとさかのぼる「バックキャスト手法」を取り入れ、基本構想を策定

バックキャスト

目標とする未来像を描き、その未来像を実現する道筋を未来から現在へとさかのぼって検討する。



フォアキャスト

- 現計画の総括
- 市民満足度調査
- 社会情勢の変化 など

これらを踏まえた
現状分析

予算審議資料(目的別)111ページ
長期総合計画策定事業
907万 4千円の内数
<担当課:経営企画課>

計画の実現 に向けて

■ シティプロモーション推進事業 1,041万円【拡充】 Pick Up !

- ・ 市民や企業, 市が一丸となり取り組むプロジェクトやその情報発信などにより, 三原への「認知」・「関心」を創出
- ・ シティプロモーションの取組を通して, ターゲットと三原との「関係」を生むふるさと納税の獲得

プロジェクトの実施・情報発信



「耳にタコができるまち三原」プロジェクト



「サイクリングのまち三原」プロジェクト



「新しい三原想造」プロジェクト

三原への認知・関心
シティプロモーションの取組に
共感する市民
まだ三原を知らない市外の人
三原に関心のある市外の人

ターゲット

首都圏・関西圏等の
ふるさと納税に関心のある人
三原出身者・ゆかりのある人
ふるさと納税(関係)

三原の認知・関心度向上

効果

ふるさと納税の獲得

予算審議資料(目的別)108ページ
シティプロモーション推進事業
1,041万 1千円の内数
<担当課:広報戦略課>

市長の重点10事業

- ★乳幼児等医療費助成事業(拡充分) 2,777万 7千円【P10】
- ★女性活躍推進事業 708万円【P15】
- ★仕事体験提供事業「こどもおしごとチャレンジ」2,000万円【P16】
- ★プログラミング教育推進事業 249万 5千円【P17】
- ★地域共生社会推進事業 1,970万円【P18】
- ★ひきこもり相談支援事業 950万円【P19】
- ★障害者就労推進事業 1,200万円【P20】
- ★スマート農業支援事業 310万円【P22】
- ★佐木島自転車レース事業 500万円【P33】
- ★シティプロモーション推進事業(ふるさと納税獲得) 1,041万円【P42】

特に
思いの強い
事業です！



「成果型・ジャンプアップ予算」



1 改正の趣旨

保健福祉部を再編し、新たに「こども部」を設置します。

国のこども家庭庁の設置やこども基本法の施行に伴い、本市においても、妊娠、出産から子育て期に至るまで切れ目のない一貫した施策をより効果的に展開するとともに、市民にとってわかりやすい組織とするため、保健福祉部内の子ども・子育ての施策・事業を集約し、新たに「こども部」を設置します。



2 市民への効果

- (1) 窓口がわかりやすく、さまざまな支援やサービスにワンストップで対応
- (2) リラックスして相談や手続きができるスペースを確保
- (3) 子ども・子育てに特化した組織として、情報を一体的に発信
- (4) リスク対応など、こども部内でのスムーズな連携による支援が可能



3 機構図

